

## バスの乗り方・バリアフリー教室 in 八街市立交進小学校

千葉運輸支局では平成28年2月3日（水）、八街市地域公共交通協議会と共催した「バスの乗り方・バリアフリー教室」を八街市立交進小学校5年生46名を対象に開催しました。

「バスの乗り方教室」では、普段バスに乗る機会の少ない子供たちに、校庭に置かれたバス停とノンステップバスを利用して「バスの乗り方」や「バスを利用する際のマナー」を学んでもらいました。

また、「バリアフリー教室」では、視覚障がいを抱えた方からの体験談、車椅子及び視覚障がい者の疑似体験、ノンステップバスを利用した車椅子乗降体験を行いました。

### 【開催概要】

- 日 時：平成28年2月3日（水）9：30～11：50
- 場 所：八街市立交進小学校
- 参加者：八街市立交進小学校 5年生46名
- 主 催：千葉運輸支局 及び 八街市地域公共交通協議会
- 協 力：千葉県バス協会  
千葉交通株式会社  
八街市社会福祉協議会  
林声会



【校庭に作られたバス停】



【バスの乗り方教室の様子】

### 【プログラム】

#### ●オリエンテーション



#### ●「バスの乗り方教室」

- ・時刻表の見方／乗降の方法／運賃の支払方／乗車中のマナー



#### ●「バリアフリー教室」

- ・車椅子利用体験、視覚障がい者疑似体験
- ・ノンステップバスによる車椅子乗降体験



#### ●まとめ



【視覚障害を抱えた方の体験談】



【バリアフリー教室の様子】

### 参加者の感想

- ・バスの乗り方やバリアフリーのことがよく分かった。町中でも習ったことをいかしたい。
- ・障がい者の体験ができて、その人の気持ちも分かったし、手伝いの仕方も覚えられてよかった。
- ・車椅子の体験や目の不自由な人の体験をして、たくさんの知らないことが知れたからよかった。
- ・バスはバス停の行き先表示があまり分からなかったけど、バスの乗り方の体験をやって分かるようになった。視覚障がいのやり方はすごく難しかった。

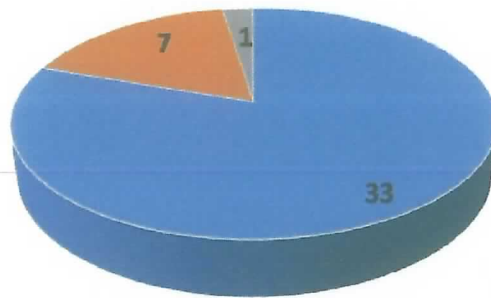
## 「バスの乗り方・交通バリアフリー教室」アンケート結果

○ 開催日 平成28年2月3日(水)

○ 対象 八街市立交進小学校5年生 アンケート総数41名

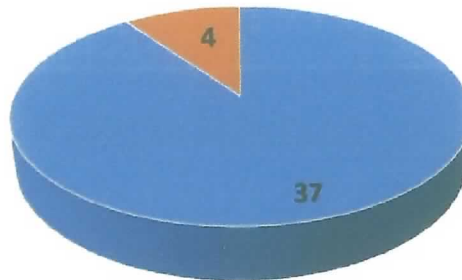
### ◇ バスの乗り方教室について

1 バス停でのバスの待ち方、時刻表の見方は分かりましたか。



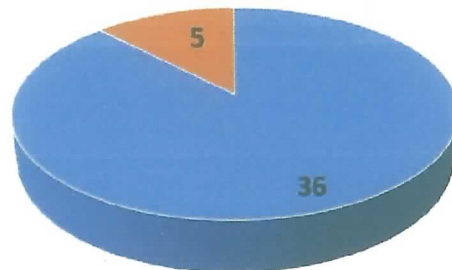
■ 良く分かりました ■ 分かりました ■ 分かりませんでした

2 バスの行き先表示の見方は分かりましたか。



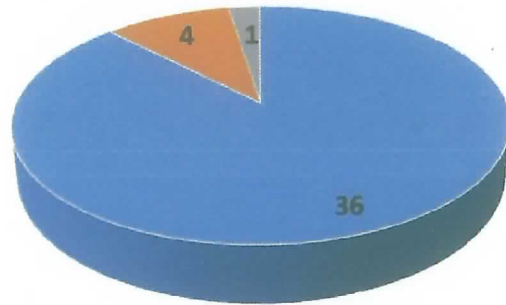
■ 良く分かりました ■ 分かりました ■ 分かりませんでした

3 バス内での座り方、立ち方など安全な乗り方は分かりましたか。



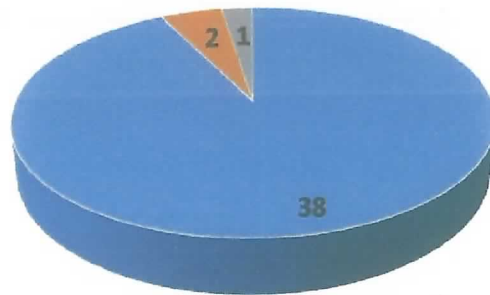
■ 良く分かりました ■ 分かりました ■ 分かりませんでした

4 運賃の見方、支払方は分かりましたか。



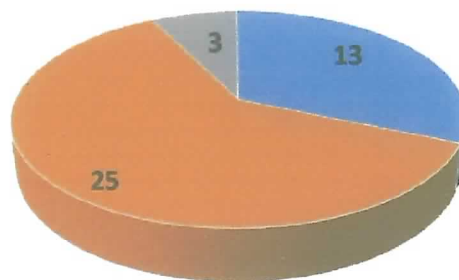
■ 良く分かりました ■ 分かりました ■ 無回答

5 バスを降りる時のブザーの使い方は分かりましたか。



■ 良く分かりました ■ 分かりました ■ 分かりませんでした

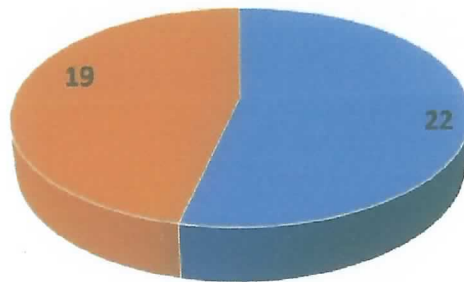
6 今後、バスを利用しますか。



■ 利用します ■ 少し利用します ■ 利用しません

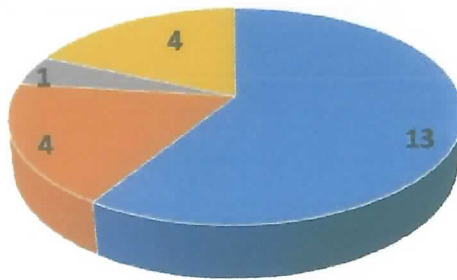
◇ 交通バリアフリー教室について

7 「バリアフリー」という言葉を知っていましたか。



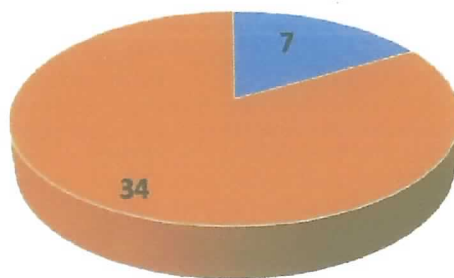
■ 知っていた ■ 今日、初めて知った

8 7で「①知っていた。」と答えた人に質問です。  
バリアフリーという言葉は、何で知りましたか。



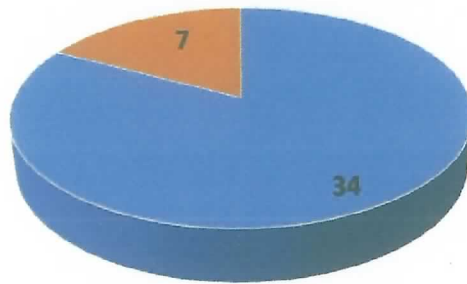
■ テレビ、新聞、雑誌 ■ 両親から ■ 友達から ■ その他

9 今まで、車いす利用者の方の介助を行ったことがありますか。



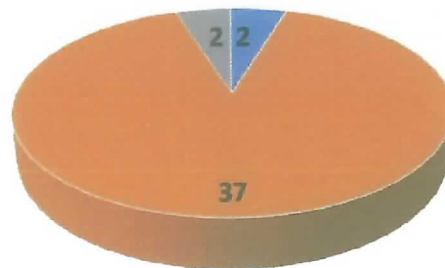
■ ある ■ ない

10 車いす利用者の方の介助方法はわかりましたか。



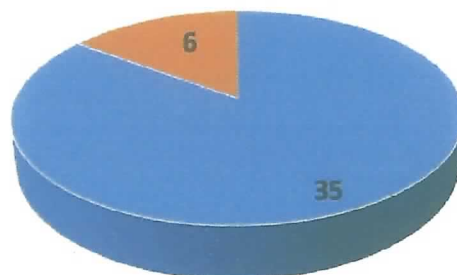
■ 良く分かりました ■ 分かりました ■ 分かりませんでした

11 今まで、目のご不自由な方(視覚障がい者)の介助を行ったことがありますか。



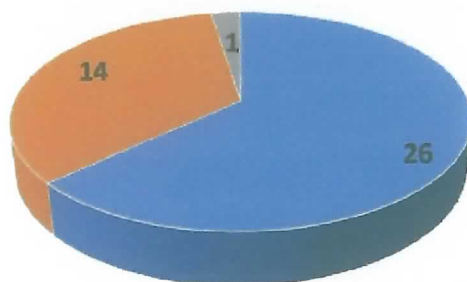
■ ある ■ ない ■ 無回答

12 目のご不自由な方(視覚障がい者)の「介助方法」はわかりましたか。



■ 良く分かりました ■ 分かりました ■ 分かりませんでした

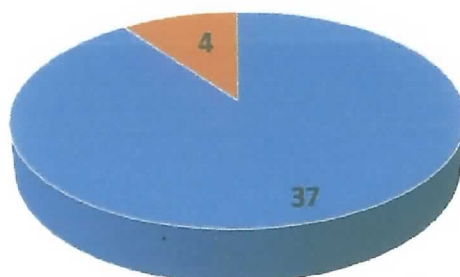
13 身近に、車いすを使っている人、目の不自由な人がいたら、今回のようなお手伝いをしたいと思いませんか。



■ お手伝いをしたい ■ もう少し勉強してからお手伝いをしたい ■ 分からない

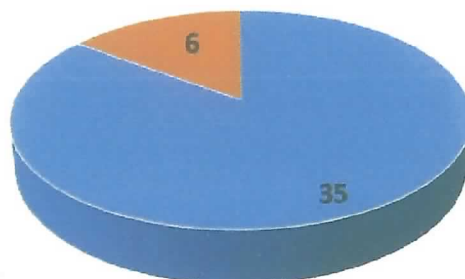
14 バスの乗り方・交通バリアフリー教室はどうでしたか。

◇バスの乗り方教室



■ 大変良かった ■ 良かった ■ 悪かった

◇交通バリアフリー教室



■ 大変良かった ■ 良かった ■ 悪かった

15 バスの乗り方・交通バリアフリー教室の感想（原文のとおり記載）

- ・ とてもいい勉強になったし楽しかったのでよかったです。
- ・ 自分のおばあちゃんとかが車いすなどを使った時にてつだいたい。いろいろペンキょうになった！
- ・ 私は、目が見えない人が1番こわいと思いました。バスはこんなに工夫されているとは思いませんでした。びっくりです。車いすはもちあげるの、たいへんでびっくりです。
- ・ バリアフリー体験でひ害のあっている人たちのことを体験してかわいそうだったり、大変だな一つと思いました。
- ・ 分かりやすい内容でたのしかったです。またもう1回やりたいです。やさしく分かりやすくハキハキとしゃべってくれたので声が聞きやすかったです。
- ・ おしえかたがよくて、大変良かった！
- ・ バスの乗り方やバリアフリーのことがよくわかった。町中でも習ったことをいかしたい。
- ・ このような、とくべつなたいけんをして、ほうとうによかったとおもいます。いろいろな人に来ていただいたので、たいへんペンキょうになりました。
- ・ バスに乗った事がないけど、今日1日だけでバスの乗り方が分かりました。
- ・ 視覚障がい者のたいけんはなかなかたいけんできないことだから、いいたいけんだった。
- ・ たいけんをしてみて、いろいろなことがわかりました。せかいにはひとそれぞれこまっている人がいることに!!
- ・ 障がい者の体験ができて、その人の気持ちもわかったし、手伝いのしかたもおぼえられてよかった。
- ・ 車イスの人は、こんなにバスに乗るのが大変だとわかりました。バリアフリー教室は、目の不自由な人は目が見えないからこんなに歩いている時こわいんだなと思いました。
- ・ バリアフリーの目が不自由の人のたいけん、目が見えないのはこわいんだなあとかと思いました。バスの乗り方は、こうやってのるんだと思いました。
- ・ バスでは車いすの人でもあんぜんにのれるようにいろいろな器具でこていして安全にしていたり、目があまり見えない人のため、オレンジ色にしたり、そういうふうなことをして工夫しているんだなと思いました。
- ・ バリアフリーたいけんをやって目のふじゆうな人のたいけんをやってうごいたりするのに、ふしぜんをかんじて、目のふじゆうな人はこんな思いをしているんだなと思った。
- ・ 目の不自由な方や足がうごかせない人などに白い杖、車イスなどそういったものをもったり、引いたりすれば助かるということがわかりました。
- ・ 交通バリアフリー教室は、視覚障がい者の体験・車イスの体験をして、体の不自由な人には、それぞれの道具が必要ということを知った。
- ・ バスをあまりのったことがなくて、よくわからなかったのでおしえてくれて、いいペンキょうになりました。
- ・ 目の不自由な人は、なにもみえなくてこわいのがわかりました。車イスはたいへんでした。
- ・ 車イスにのるのは、はじめてでできんちょうしたけど、正しいのり方やかたし方などがしれてよかった。
- ・ バスをあまりのったことがなくて、大人になつてのることが多くなるとおもっていてもり方がわからなきゃのれないけど、今日おしえてもらったので大人になつても正しくのれるのでよかったです。

- ・母がろうじんホームではたらいっているので母の仕事をたいけんできてうれしかったし、なかなかたいけんでできないことをたいけんできてうれしかったです。
- ・車いすの体験や目の不自由な人の体験をしてたくさん知らないことが知れたからよかった。
- ・車いすはあまり乗ったこともおしたこともないから、おすほうはただおしているだけだからと思っていただけ、意外と大変なんだと思いました。
- ・車イスは初めてのつたからいろいろ教えてもらって勉強になった。
- ・バスはバス停の行き先表示があまりわからなかったけど、バスの乗り方の体験をやってわかるようになった。視覚障がいのはやり方はすぐむずかしかった。
- ・交通バリアフリー教室の視覚障害者体験で前が見えないとこわくて、ものがどこにあるかわからなくて、大変なんだなと思いました。
- ・目のふじゆうな人や、くるまいすの人やバスの乗り方がよくわかりました。こんなに目のふじゆうな人や車イスの人がふあんなのかとくにわかりました。こんなたいけんができてうれしかったです。
- ・車いす体験がおもしろかったです。ふたん体験できないことができたのでたのしかったです。
- ・バスのせきが工夫しているのがよくわかった。
- ・いろいろな体験をして、こわい体験だったり、車イスの体験は、ちょっとときどきしたけど、楽しかったです。あと、テレビ局の人にインタビューをうけるときはきんちょうしました。
- ・バスの乗り方で車イスをおすのがむずかしかった。車イスにのって、そのあともう1人の方の子の時に、さいご「ガタンッ」とやっちゃって、むずかしいんだな～と思いました。
- ・安全に人を助ける。
- ・この体験をいかして人を助けていきたいです。
- ・いろいろなたいけんがあって楽しかった。
- ・バスの乗り方やバリアフリー教室でいろいろ学べてうれしかった。
- ・交通バリアフリーで相手の介ごをしたりするのは、とても大変でつかれるけど、好きでなってるわけじゃないから、しっかりやってあげたいと思う。いろいろありがとうございました。
- ・しょうがいしゃがどれだけ大変かがわかった。
- ・車いすでバスに乗る時がこわかった。
- ・車いすが楽しかった。
- ・目の不自由な人のたいけんをしてほんとうになにもみえなくてこわいことがわかった。
- ・バスは1年に1回は乗るけど、スロープはみたことがなかった。車イスに乗った時はとても怖かった。しかくしょうがいしゃは、なにもみえなかった。べんきょうができた。
- ・楽しくまなべて、ひまな時間が少なかったので、よかったです。わざわざ交進小のバス停をつくってくれてテンションが上がりました！



2016.02.03

### バスを身近に感じる出前授業

小学生にバスの乗り方や利用する際のマナーを学んでもらおうという出前授業が、八街市で行われました。八街市地域交通協議会などが主催した「バスの乗り方・交通バリアフリー教室」には、八街市立交進小学校の5年生46人が参加しました。バスの利用者は自家用車の普及などで、昭和40年代をピークに減少傾向にあり、3日参加した児童らもバスを利用したことがありません。児童らは時刻表の見方のほか、車内でのマナー、運賃の支払い方法など、バスに乗ってから降りるまでの一連の流れを初めて経験。児童らは「目からうるこだった」「一人で乗ってみたい」と感想を語るなど、普段は乗らないバスに興味を持った様子でした。その後、児童らは視覚障がい者や車イスを使う人の介助を体験し、バリアフリーや思いやりの大切さを実感していました。

## バス車内でのマナー知ろう

### 八街・交進小 車いす乗降も体験



本物の路線バスを前に、バスの利用方法や乗車時のマナーなどを学ぶ子どもたち＝八街市立交進小学校

八街市立交進小学校（同市八街ろ、近藤博校長）で、地域の公共交通に親しむ「バスの乗り方・交通バリアフリー教室」が開かれ、5年生48人が参加した。子どもたちに乗車方法やマナーなどを伝え、バスを

身近に感じてもらうと、関東運輸局千葉運輸支局と同市地域公共交通協議会が主催。マイカーの普及などで、バスを日常的に利用していない児童も多数参加した。

校内に千葉交通（成田市）の路線バスが1台用意され、同社の担当者が乗車の手順、車内でのマナー、運賃の支払いなどを説明した。児童たちは入口で整理券を受け取り乗車。運賃支払いや車いすによる乗降などを積極的に体験した。

交通バリアフリー教室では、障害者や高齢者に対する気づきや思いやりの気持ちを育んでもらおうと、アイマスクをつけた歩行体験などを実施。バリアフリーの大切さやサポートの方法などを学んだ。

乗車体験を行った小竹匠君（10）は「バスを普段利用することが少ないので貴重な体験だった。今度実際に乗ってみたい」と笑顔。車いすによる乗降を体験した阿部拓馬君（11）は「大変さが分かった。体が不自由な人のために協力したい」と話した。